



2026年8月4日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク

13,925万kW

14時30分、139,253 MW
(10エリア同時刻合計)

☀ 太陽光ピーク

4,433万kW

12時30分、44,333 MW
(自家消費分除く)

≈ 風力ピーク

149万kW

23時30分、1,486 MW

◇ 再エネ最大需要比

42.4%

12時30分、需要に対する割合

↔ 最大受電エリア

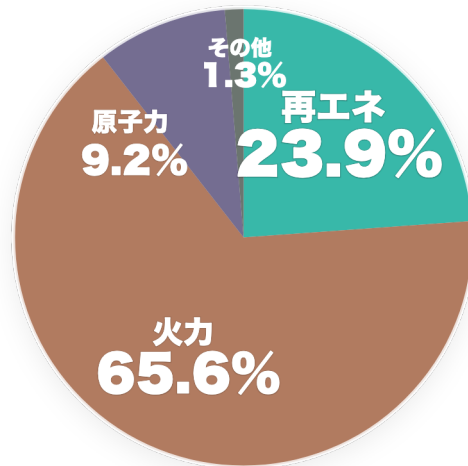
東京

106 GWh

↔ 最大送電エリア

東北

110 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 53.8%

48.0 GWh

出力抑制量

3.0 GWh

最大: 東北 3.0 GWh

揚水・蓄電の充電

61.4 GWh

発電構成比には含めない

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差

多くのエリアで18-19時台に需要ピーク



- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、13:30に4,092万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで53.8%でした。
- 出力抑制は東北。

項目	値	補足
再エネ発電 量比率	23.9%	発電電力量ベース
再エネ発電 量	659 GWh	太陽光・水力・風力・バ イオマス・地熱
総発電電力 量	2,763 GWh	発電構成比の分母
再エネ最大 需要比	42.4%	12時30分
出力抑制量	3.0 GWh	最大: 東北
揚水・蓄電 の充電	61.4 GWh	発電構成比には含めない

エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・ その他 (GWh)
北海道	53.8%	48.0	0.0	送電 10.8
東北	38.2%	127	3.0	送電 110
東京	19.5%	141	0.0	受電 106
中部	27.8%	93.4	0.0	受電 80.4
北陸	28.7%	26.4	0.0	送電 2.2
関西	14.5%	67.6	0.0	受電 30.4
中国	22.8%	47.9	0.0	送電 5.5
四国	17.8%	23.8	0.0	送電 43.9
九州	23.2%	80.3	0.0	送電 24.4
沖縄	9.6%	3.2	0.0	—



2026年8月4日の供給実績

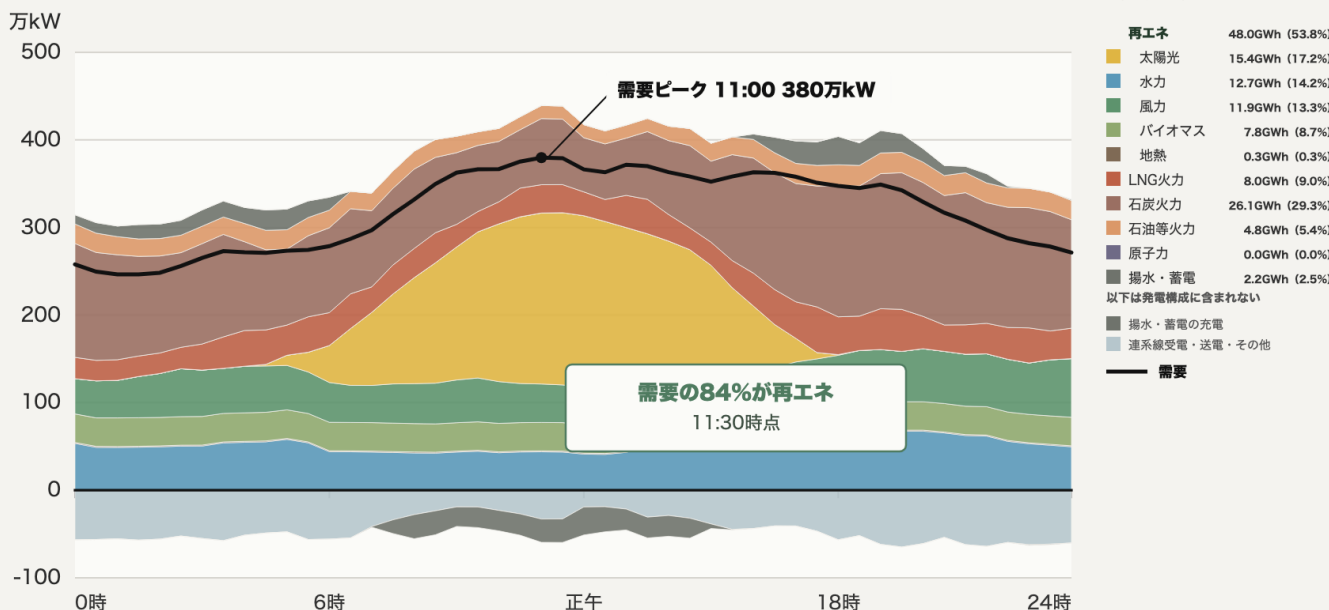
北海道エリア

再エネ

48.0GWh

(発電電力量ベース53.8%)

北海道エリア 2026年8月4日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

89.3GWh

需要ピーク

11:00、380万kW

連系線・その他

10.8GWhの送電

揚水・蓄電の充電

1.9GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

北海道は、太陽光ピーク197万kW、風力ピーク67万kWで、時間別の再エネ最大需要比は85.6%だった。



2026年8月4日の供給実績

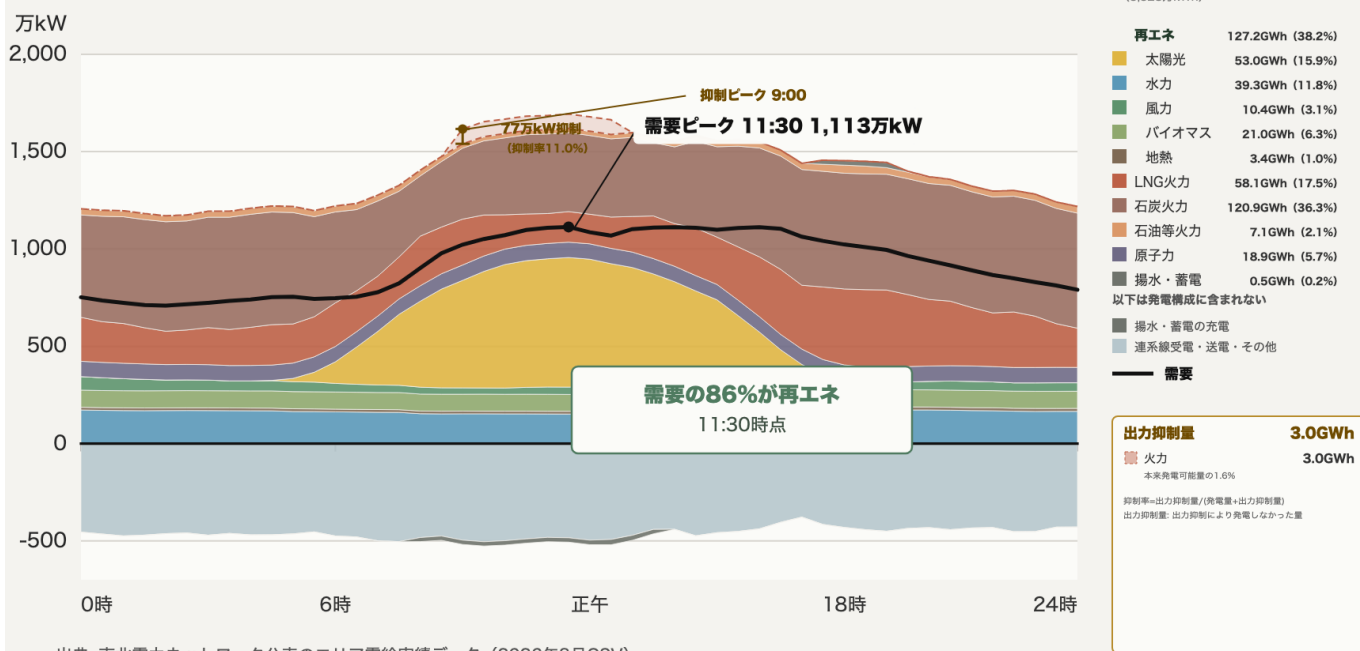
東北エリア

再エネ

127.2GWh

(発電電力量ベース38.2%)

東北エリア 2026年8月4日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

332.8GWh

需要ピーク

11:30、1,113万kW

連系線・その他

110.3GWhの送電

揚水・蓄電の充電

1.4GWh

出力抑制

3.0GWh

概況

東北は、太陽光ピーク666万kW、風力ピーク69万kWで、時間別の再エネ最大需要比は87.2%だった。



2026年8月4日の供給実績

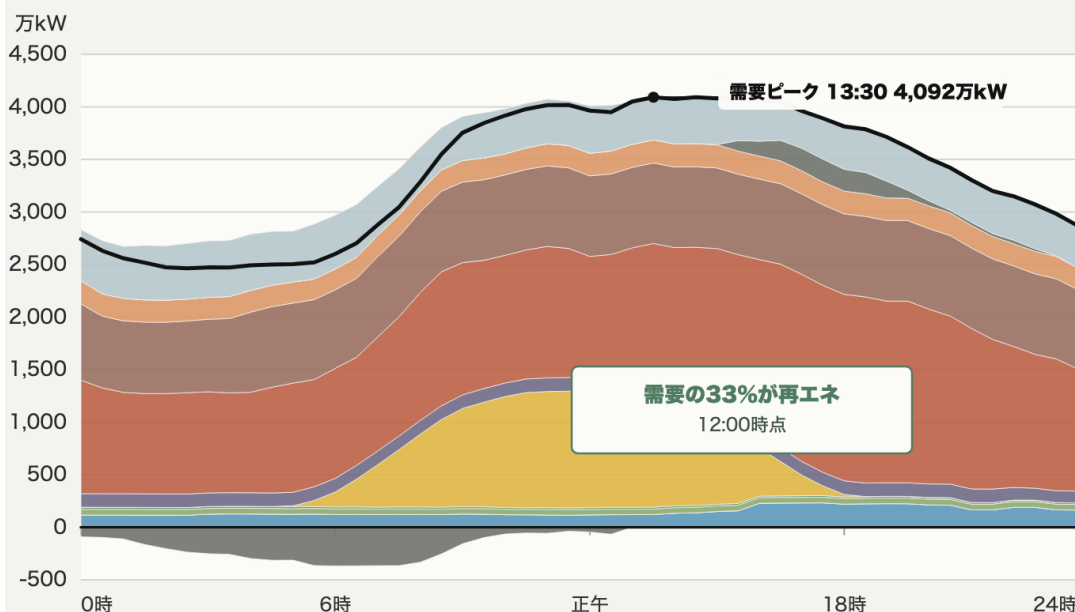
東京エリア

再エネ

141.4GWh

(発電電力量ベース19.5%)

東京エリア 2026年8月4日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 724GWh
(7,239万kWh)

再エネ	141.5GWh (19.5%)
太陽光	88.4GWh (12.2%)
水力	36.2GWh (5.0%)
風力	4.1GWh (0.6%)
バイオマス	12.8GWh (1.8%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	312.0GWh (43.1%)
石炭火力	180.5GWh (24.9%)
石油等火力	50.7GWh (7.0%)
原子力	30.7GWh (4.2%)
揚水・蓄電	8.6GWh (1.2%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	

出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

723.9GWh

需要ピーク

13:30、4,092万kW

連系線・その他

106.5GWhの受電

揚水・蓄電の充電

26.6GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

東京は、太陽光ピーク1,122万kW、風力ピーク20万kWで、時間別の再エネ最大需要比は33.0%だった。



2026年8月4日の供給実績

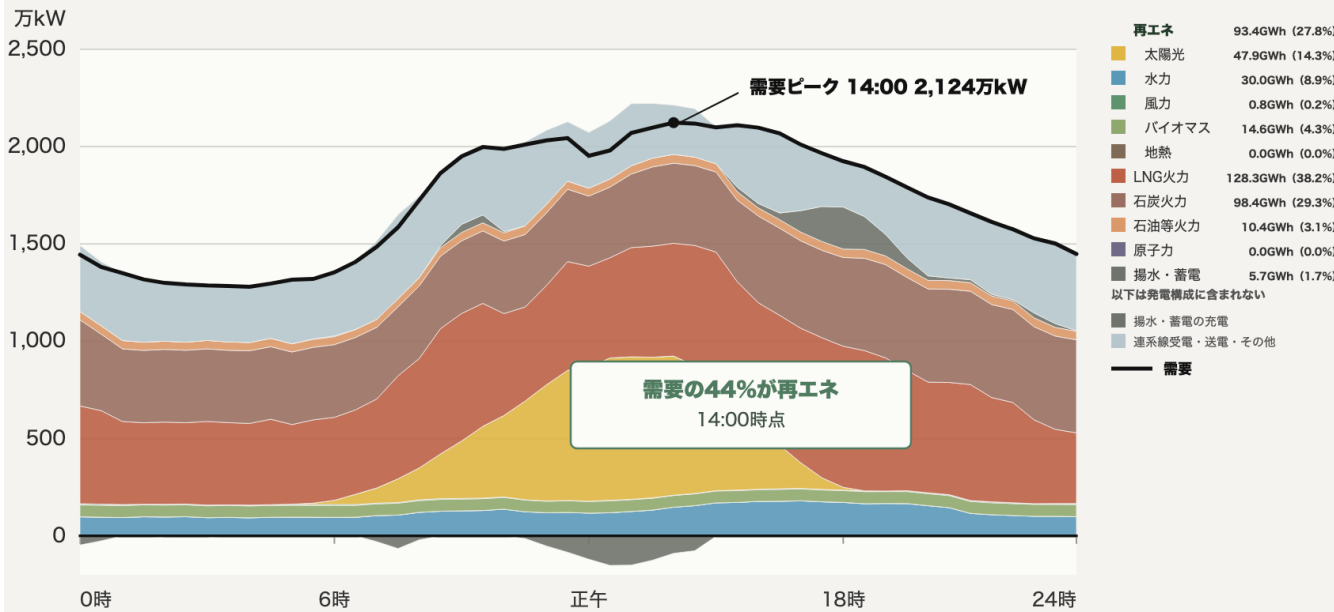
中部エリア

再エネ

93.4GWh

(発電電力量ベース27.8%)

中部エリア 2026年8月4日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

336.2GWh

需要ピーク

14:00、2,124万kW

連系線・その他

80.4GWhの受電

揚水・蓄電の充電

5.4GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

中部は、太陽光ピーク732万kW、風力ピーク7万kWで、時間別の再エネ最大需要比は46.2%だった。



2026年8月4日の供給実績

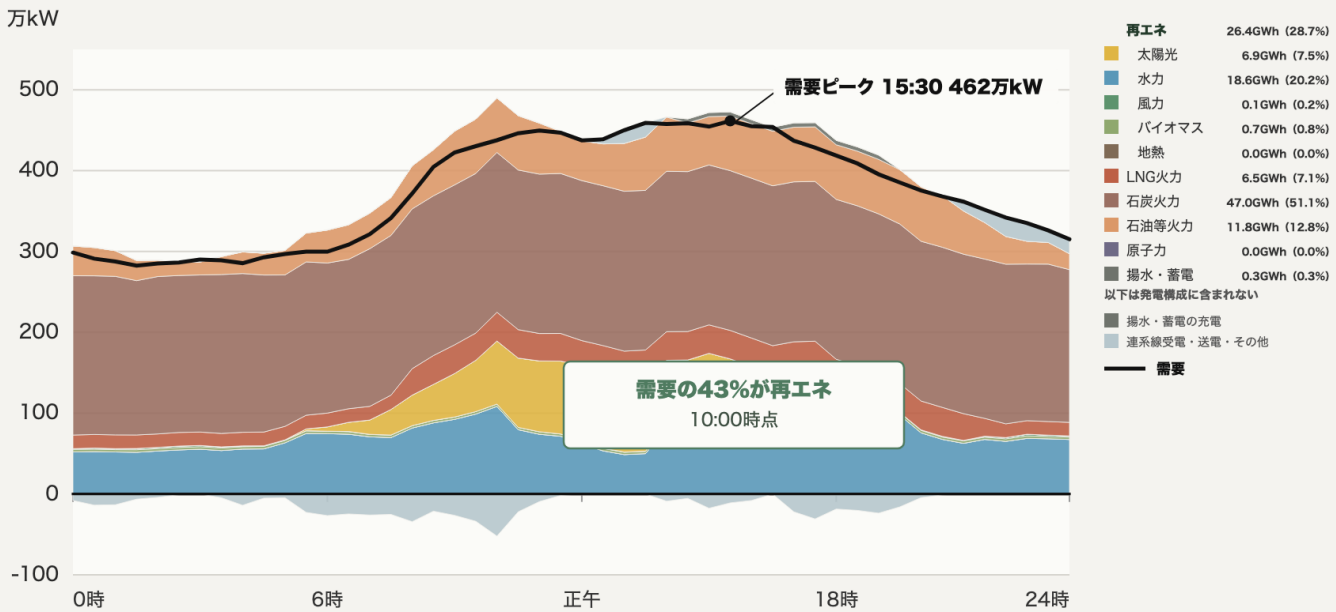
北陸エリア

再エネ

26.4GWh

(発電電力量ベース28.7%)

北陸エリア 2026年8月4日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

91.9GWh

需要ピーク

15:30、462万kW

連系線・その他

2.9GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

北陸は、太陽光ピーク93万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は43.2%だった。



2026年8月4日の供給実績

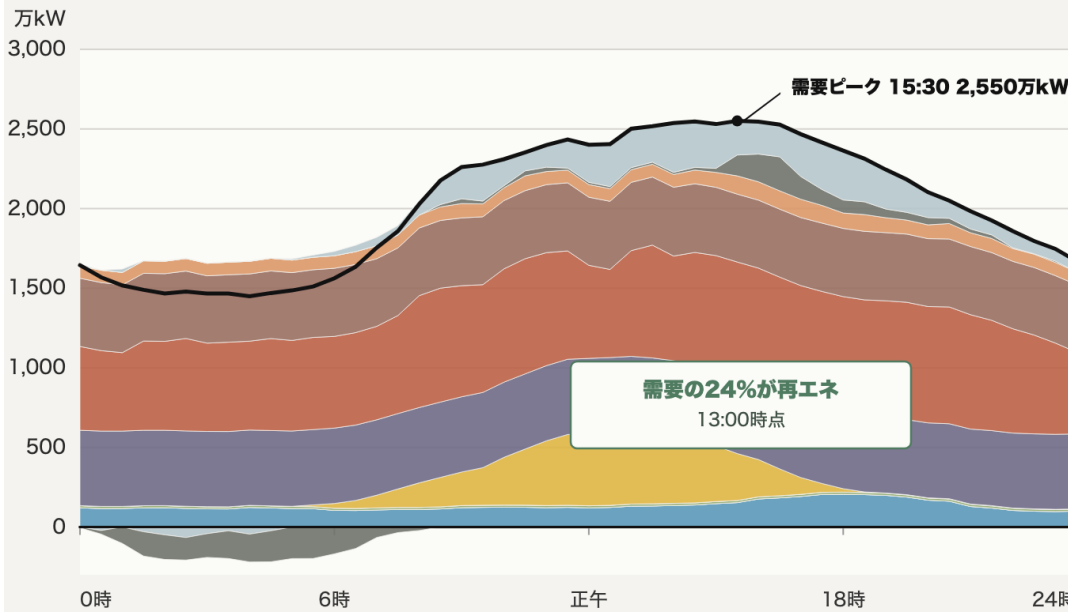
関西エリア

再エネ

67.6GWh

(発電電力量ベース14.5%)

関西エリア 2026年8月4日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 466GWh
(4,663万kWh)

再エネ	67.6GWh (14.5%)
太陽光	32.2GWh (6.9%)
水力	32.1GWh (6.9%)
風力	0.2GWh (0.0%)
バイオマス	3.1GWh (0.7%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	155.2GWh (33.3%)
石炭火力	102.4GWh (22.0%)
石油等火力	20.8GWh (4.5%)
原子力	113.3GWh (24.3%)
揚水・蓄電	7.1GWh (1.5%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	

出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

466.3GWh

需要ピーク

15:30、2,550kW

連系線・その他

31.9GWhの受電

揚水・蓄電の充電

10.5GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

関西は、太陽光ピーク456万kW、風力ピーク3万kWで、時間別の再エネ最大需要比は24.6%だった。



2026年8月4日の供給実績

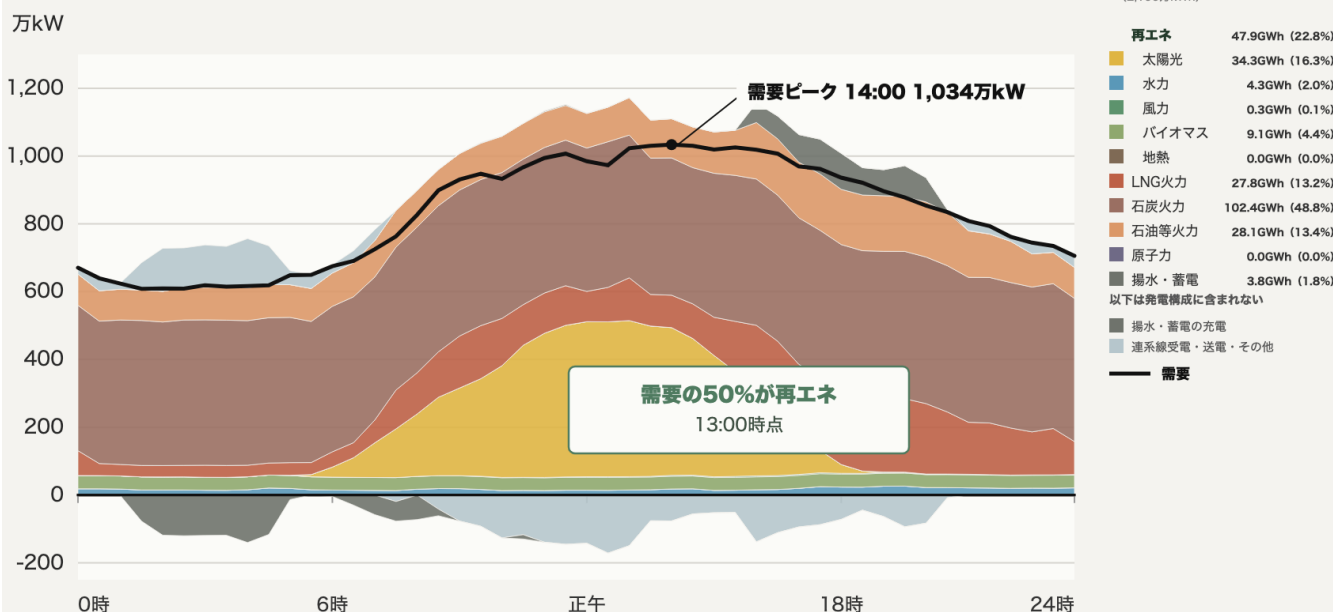
中国エリア

再エネ

48.0GWh

(発電電力量ベース22.8%)

中国エリア 2026年8月4日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

210.1GWh

需要ピーク

14:00、1,034万kW

連系線・その他

11.6GWhの送電

揚水・蓄電の充電

5.4GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

中国は、太陽光ピーク460万kW、風力ピーク3万kWで、時間別の再エネ最大需要比は52.5%だった。



2026年8月4日の供給実績

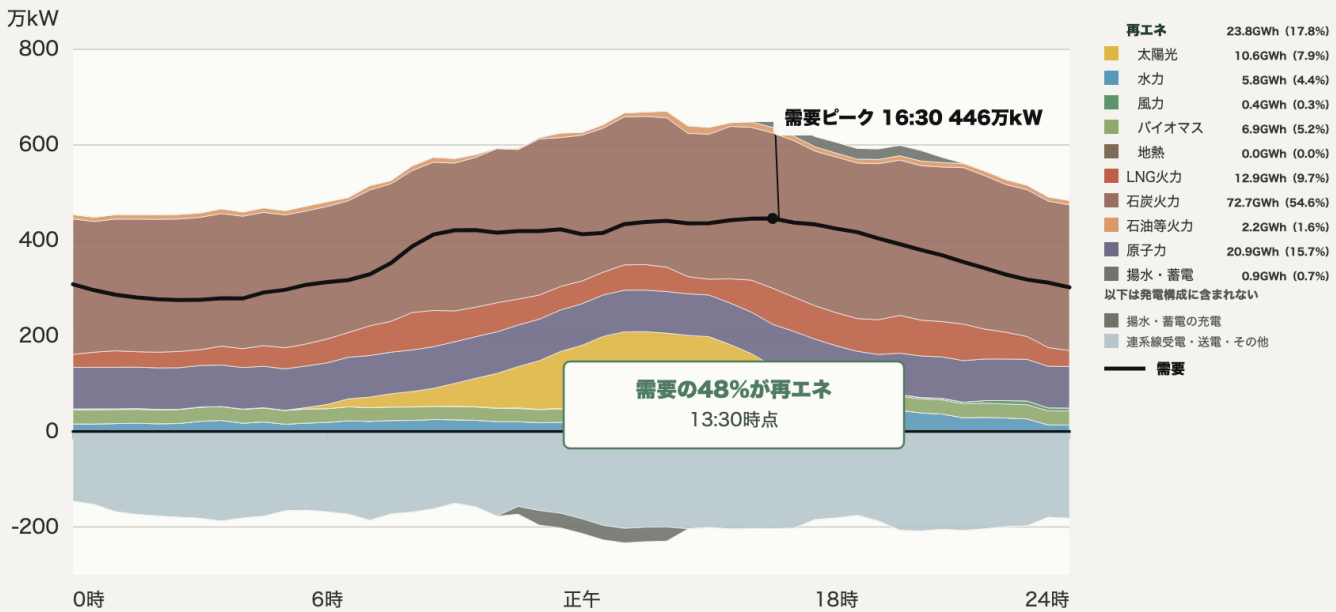
四国エリア

再エネ

23.8GWh

(発電電力量ベース17.8%)

四国エリア 2026年8月4日の供給実績（残余需要方式）



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

133.3GWh

需要ピーク

16:30、446万kW

連系線・その他

43.9GWhの送電

揚水・蓄電の充電

1.1GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

四国は、太陽光ピーク161万kW、風力ピーク8万kWで、時間別の再エネ最大需要比は48.1%だった。



2026年8月4日の供給実績

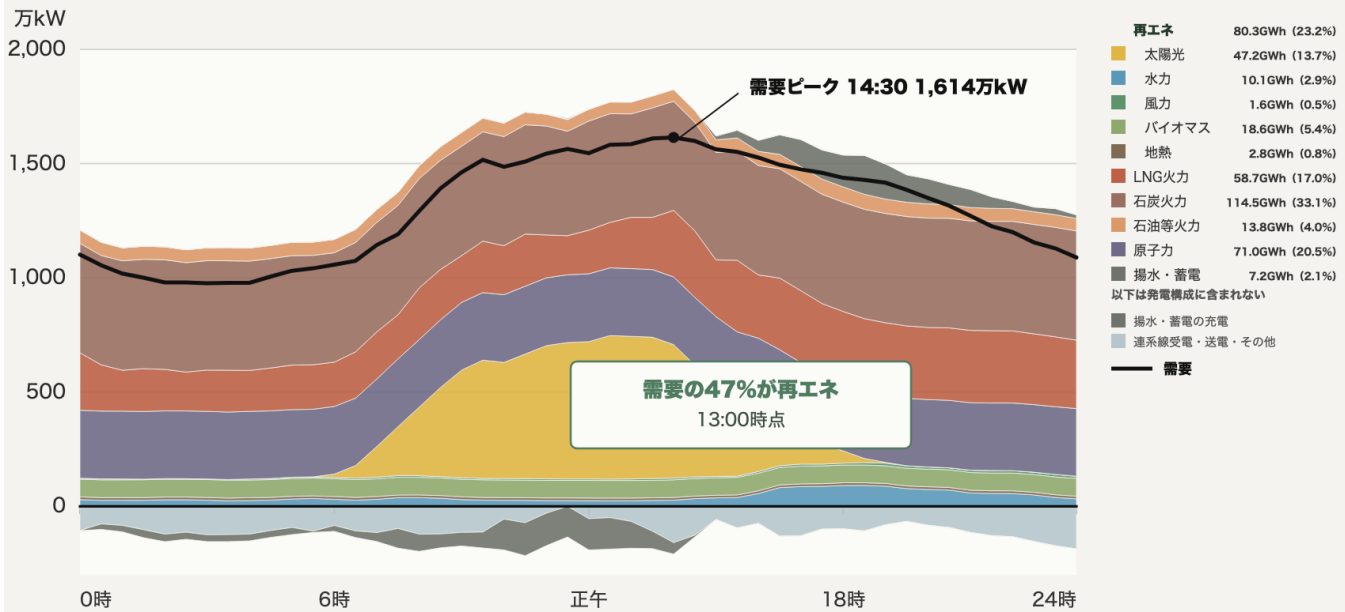
九州エリア

再エネ

80.3GWh

(発電電力量ベース23.2%)

九州エリア 2026年8月4日の供給実績（残余需要方式）



出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

345.6GWh

需要ピーク

14:30、1,614万kW

連系線・その他

24.4GWhの送電

揚水・蓄電の充電

9.2GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

九州は、太陽光ピーク628万kW、風力ピーク11万kWで、時間別の再エネ最大需要比は47.2%だった。



2026年8月4日の供給実績

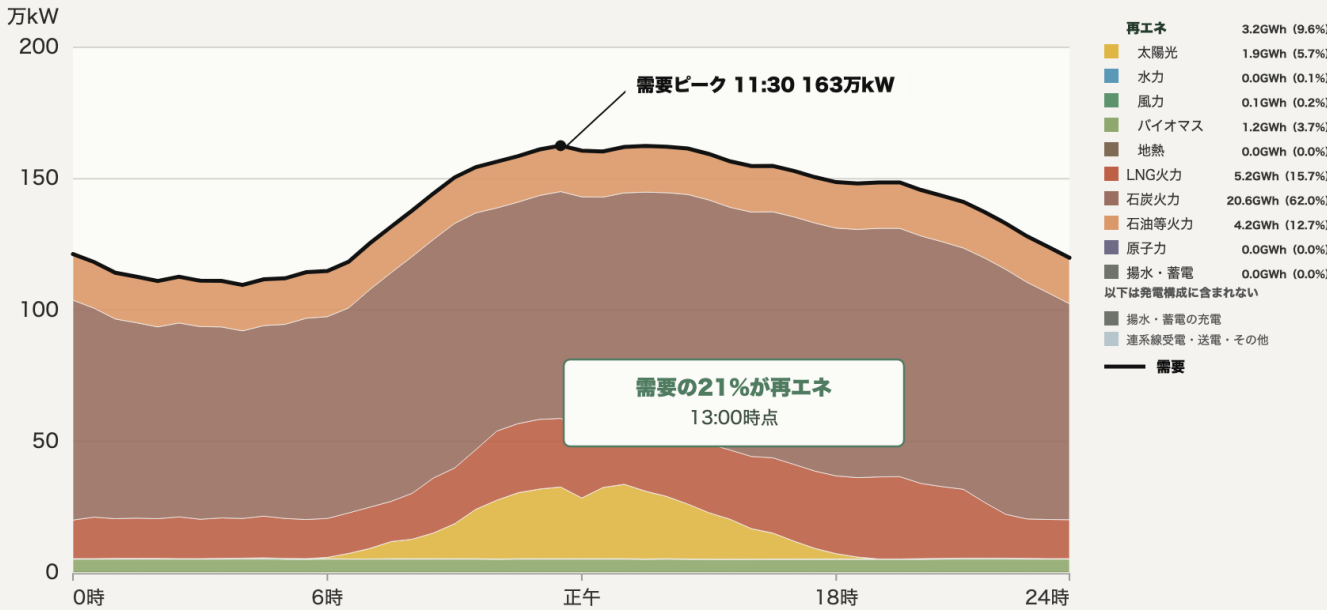
沖縄エリア

再エネ

3.2GWh

(発電電力量ベース9.6%)

沖縄エリア 2026年8月4日の供給実績（残余需要方式）



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

33.2GWh

需要ピーク

11:30、163万kW

連系線・その他

0.0GWh

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク28万kW、風力ピーク0万kWで、時間別の再エネ最大需要比は20.8%だった。